

町内探検隊



今月の舞台 東端町



江坂会長

東端町内会の江坂会長に、まちを紹介してもらいます。

◆戦争遺跡のあるまち

農業主体の地域でしたが、最近では工場や新しい住宅ができてきました。町内のほとんどの住民が、このまちで生まれ育った、土着性の強い地域です。戦時中は、海軍航空基地があり、今も弾薬庫などが当時のまま残っています。

◆あじさい祭り

6月に、地元の長福寺で開催。



あじさい祭り

10数年前に住職が亡くなり廃寺になっていたところを、町内の有志があじさいを植えて整備をしてきました。今では色とりどりの花を咲かせるお寺に。毎年、お年寄りを招き、満開のあじさいを楽しんでもらっています。

◆天然湖沼「油ヶ淵」

まちの南にあり、以前は、家庭排水が流れ込む汚い池でした。住民による一斉清掃を実施するようになると、少しずつきれいになっ

てきて、魚釣りを楽しむ人も増えました。また、油ヶ淵周辺の田んぼでは、秋にコスモス祭りを開催。おでんのふるまいもあり、親子で楽しんでもらっています。

◆地域のパトロール隊

防犯、防災のため、年間を通じて住民が交代で地域安全パトロールをしています。また、毎晩8時からは、ボランティアグループが歩いて夜間パトロールを実施。安全で住みやすいまちをつくらせたいと考えています。



夜間パトロール隊

元気っ子アルバム

杉山海月くん(6歳)
心咲ちゃん(1歳)



やんちゃで愛きょうたっぷりのお兄ちゃんとお姉ちゃんがお仲良しな兄弟姉妹です。暑さに負けず、いっぱい遊ぼうね。
お父さん：卓実さん
お母さん：幸子さん (河野町)

西田珠優ちゃん(4歳)
悠珠ちゃん(1歳)



妹のお世話が大好きなみゆうちゃんとお姉ちゃんがお仲良しな姉妹です。二人は仲良し。大きくなったらプリキュアになりたいの。
お父さん：考宏さん
お母さん：直子さん (住吉町)



小田唯人くん(1歳)

はじめまして☆ゆいとです。最近じょうずに歩けるようになって、毎日たんけんです。今日はどこに行こうかな!?
お父さん：学さん
お母さん：めぐみさん(古井町)

「わたしの望遠郷」コーナーでは、みなさんからの投稿をお待ちしています。市外・県外・海外に住んでいた人、すてきな思い出や自慢のふるさとを紹介してください。詳しくは、電話で秘書課広報広聴係(☎71)2202)へ。掲載者には記念品を差し上げます。

わたしの望遠郷



石川県金沢市



わたしの故郷金沢は、兼六園、金沢城址、東山茶屋街などの観光地が有名ですが、わたしにとって金沢に帰る目的は、家族に会うことのほかに、「食べること」と「温泉」です。

まずはお魚。回転寿司には必ず立ち寄り、地物の甘エビやブリなどを食べます。冬には、真子の煮付けやかぶら寿司という、金沢ならではの料理が食卓に並

びます。ズワイガニや香箱ガニも、昔は食べるのが面倒で好きではなかったのですが、今ではなんとぜいたくだったのだろうと反省しています。また、和菓子のイメージが強いまちですが、おいしいケーキ屋さんも多く、どのお店に行こうか迷うほどです。

次に温泉。和倉温泉や加賀温泉へは、車で約1時間ほどで行けますし、市内には湯涌温泉があり、お湯が柔らかいので気に入っています。普通の銭湯でも、モール泉という茶褐色の湯を楽

しめる所もあり、気軽に立ち寄ってリフレッシュできます。

ここ数年、金沢は21世紀美術館が建てられ、金沢駅や近江町市場も生まれ変わり、郊外には新しいお店が増えました。進化する金沢がますます面白いと感じます。

安藤順子さん(朝日町)



冬の兼六園

スクールナビ

◆歴史ある地に建て30周年



弥生の森

昭和56年に開校し、今年で30周年を迎えました。桜井地区は、二子古墳や堀内貝塚、亀塚遺跡など、古墳や史跡がたくさんあります。本校も中狭間遺跡の上に建っています。校内には、その歴史ある地を象徴するように、竪穴住居と高床倉庫が建てられ、「弥生の森」として当時の様子をしのばせています。

◆特色ある学校・地域行事

自然豊かな学区の中に、矢作

川が流れています。その矢作川で毎年、学校行事や地域行事が開催されます。PTAの協力のもと、全校で「矢作川の集い」を開催。魚取りや砂の造形などをします。子どもたちは、大地を潤す偉大な流れや、風の香りを全身で受けとめてきます。また、地域行事の「矢作川くだり」や「安城風あげ大会」に参加しています。



矢作川くだり

桜林小学校

◆安城養護学校などとの交流

平成3年から安城養護学校と交流し、今年で20年になります。同校の児童と6年間交流を重ねることで、ノーマライゼーション(※)の精神や思いやりの心を育てています。また、特別養護老人ホーム「小川の里」へ訪問し、高齢者との交流も積極的にしています。

※障害者なども、健常者と同じように生活・活動することが社会のあるべき姿であるという考え方。



養護学校児童との交流